

おわりに

新学習指導要領の実施まで、あと半年をきりました。それぞれの学校では、学校の特色を活かした教育課程の編成がおこなわれていることと思います。特に新たに設けられる「総合的な学習の時間」については、すでに各学校において様々な特色ある実践がおこなわれ、報告されているところです。本校においても、平成8年度より「総合学習」と称し授業実践をおこなってまいりました。その経過、内容や成果につきましては、すでに本校著「子どもと総合学習とのあいレシピ25（明治図書刊）」において紹介してまいりました。本校では、校舎移転を機に新しく整備された情報機器の活用を一つの大きな柱に据え、情報教育の推進を図ってきました。また、これからの中等教育社会に生きる児童の国際感覚をみがくための英語活動にも力を注いでまいりました。地域に密着した「総合学習」と「情報教育」「英語活動」を三つの柱に据え、本年度は提案いたしました。また、教科・道徳においては、基礎・基本を重視し、それぞれの教科の本質を明らかにすることにより、児童の学びとのかかわりを追求してきたところです。

また、本校では新学習指導要領に基づく教育課程（ピースタウン curriculum 2001）を作成し、他校に先駆け、本年度より一足早く実施しています。本紀要と合わせましてご活用いただければ幸いです。

また、本年度の研究発表会におきましては従来のシンポジウムや講演会ではなく、フリーセッション「県内の特色ある4校を招いて」を計画し、実施しました。県内の特色ある研究を推進する学校に集まつていただき交流することが、これからの中等教育社会に生きる児童の国際感覚をみがくための英語活動にも力を注いでまいりました。他の学校の取り組みに触れ、それぞれの学校の取り組みの妥当性を確認するとともに、さらなる研究推進へのステップになれば幸いと考えました。

国立大学附属学校としての本校の任務の一つに、「教育の理論と実際に関する研究ならびに実証を行い、教育の現場に必要とする情報を提供する。教育現場の諸問題に取り組み、教育研究を通して地方教育の進展に協力する。」とあります。本校にとりましては、この交流機会を今後さらに実験開発的に研究実践を進めていく上で、大切にしなければならない学校間のつながりやネットワークをつくっていくための起点にしたいと考えています。

最後になりましたが、本研究発表会を開催するにあたって、ご指導、ご協力を賜りました県内の教育関係機関、及び金沢大学教育学部教官の皆様、とりわけ大変お忙しい時期にもかかわらず参加をご快諾いただきました鳥屋町立鳥屋小学校、金沢市立南小立野小学校、金沢市立明成小学校、小松市立矢田野小学校の校長先生はじめ先生方に深く感謝申し上げます。

金沢大学教育学部附属小学校
副校長 三田村 英明

研究同人

金沢大学教育学部附属小学校

校長 三好義昭

副校長 三田村英明

学内教頭 吉川昌博

国語科	石川 誠	田川信子	山口久代
社会科	山岸郁生	松下浩一	笛山明夫
算数科	才鷹一博	松中 基	古川雄次
理科	菖蒲田英夫	釣本直行	丹後京子
生活科	興井綾子	坂井文代	
音楽科	乗富章子	荒木泰彦	
図画工作科	邑井吉治	大峯 誠	
家庭科	浅田幸子	牧山あや	
体育科	安田一志	居村明子	濱田弘一
道徳	宮島浩典		
情報教育	小林弘二		
保健教育	木戸壽和子		
総合領域	興井綾子 邑井吉治 松下浩一	大峯 誠 笛山明夫 浅田幸子	山岸郁生 才鷹一博 木戸壽和子
英語領域	山口久代 古川雄次 宮島浩典	安田一志 乗富章子 丹後京子	田川信子 居村明子
情報領域	松中基 濱田弘一 石川誠	坂井文代 釣本直行 小林弘二	荒木泰彦 菖蒲田英夫

旧同人

大塚巖 中川岳 小笠原佳子
長谷部学 小西裕一 中川晶子